

### 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	移住人口増加に向けた南信州広域連携事業
事業主体 (連絡先)	南信州広域連合
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,073,100 円 (うち支援金: 1,658,000 円)

## 事業内容

### 1 オンラインでの実施

#### (1) ツアーの実施 (1回)

・テーマ: 南信州の食文化を体験 ~焼肉(ジビエ)・山塩・お茶(中井侍銘茶)~

・日時: 令和2年8月8日

・参加者: 11組(11名)

#### (2) セミナーの実施 (8回)

・テーマ: 市町村毎の特徴や強みを活かしたテーマを設定

・日時: 令和2年7月31日(午後、夜開催)、11月17日、29日、12月19日、令和3年1月23日、24日、31日

・参加者: 84組94名

#### (3) 相談会の実施

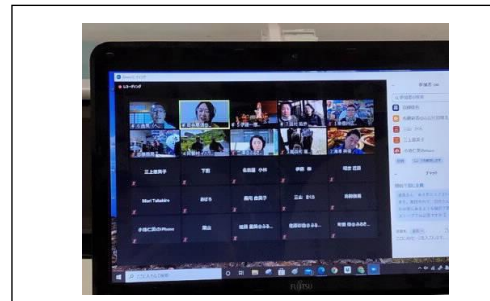
・テーマ: 南信州 農業 相談会 ~南信州ではじめる、はじまる、わたしの農業!~ 夢と希望と厳しさと

・日時: 令和3年2月27日

・参加者: 10組(10名)

### 2 情報発信

南信州の魅力を伝える映像を制作し、SNSや動画共有サービスの活用による情報発信。



【オンラインセミナーの様子】



【オンラインツアーの様子】

### 【目標・ねらい】

- ① オンラインイベントを複数開催し、南信州の知名度向上
- ② 広域連携と官民共同による移住定住促進事業の促進
- ③ 南信州圏域人口の増

### ※自己評価【 A 】

#### 【理由】

新型コロナウイルスによって、これまでの取り組みを見直すきっかけとなり、オンラインによる新たな移住定住促進事業の可能性を見出した。

## 事業効果

新型コロナウイルス感染症予防によりリアルでのイベント実施はすべてWEB会議システムZOOMを活用したオンラインに切り替えた。

① 移住希望者(参加者)と市町村をオンラインでつなぎ、南信州全体の話や各地域の特徴や生活や食文化等の魅力を伝えた。南信州への興味・関心のきっかけとなり、将来の移住先につながるツアーを実施した。参加者の声に、事前に名産品が届きその土地柄のPRを兼ねた映像を通してお肉やお茶、塩最中、井戸からとれる天然塩を味わう事を可能とした発送は素晴らしいアイデアでした、今まで具体的なイメージのなかった南信州の各地域を知ることができ、親しみがわきました、と好評を得た。

② 14市町村、南信州担い手就農プロデュース(事務局: JAみなみ信州)、南信州農業農村支援センター、先輩移住者との連携により、事業を実施ができた。

## 今後の取り組み

官民が連携し移住定住事業を引き続き進め、圏域人口の増に向けて取り組む。来年度、6年間の取組みの総括と次の事業展開を検討する。コロナ禍における新たな移住定住促進事業に取り組む。